

平成 22 年 2 月 19 日

各 位

会 社 名 中 央 化 学 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 渡 辺 信
(JASDAQ・コード 7895)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員
役 職 ・ 氏 名 管 理 本 部 長 永 田 修
電 話 0 4 8 - 5 4 0 - 2 6 2 4

資本準備金および利益準備金の額の減少に関するお知らせ

当社は、平成22年2月19日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく当社定款の定めにより、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本準備金及び利益準備金の額の減少の目的
機動的な資本政策の実行を可能とするため、資本準備金及び利益準備金の額を減少し、剰余金の処分を行なって、欠損を填補するものであります。
2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少の要領
会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金を減少しその他資本剰余金に、利益準備金の全額を減少し繰越利益剰余金に振替えるものです。
 - (1) 減少する準備金の項目及びその額
資 本 準 備 金 3,584,370,451 円
利 益 準 備 金 368,995,413 円
 - (2) 増加する剰余金の項目及びその額
その他資本剰余金 3,584,370,451 円
繰越利益剰余金 368,995,413 円
3. 剰余金の処分の要領
会社法第 452 条の規定に基づき、別途積立金及び上記 2 で振替えたその他資本剰余金をさらに繰越利益剰余金に振替え、欠損を填補いたします。
 - (1) 減少する剰余金の項目及びその額
別 途 積 立 金 6,500,000,000 円
その他資本剰余金 2,472,815,856 円
 - (2) 増加する剰余金の項目及びその額
繰越利益剰余金 8,972,815,856 円
4. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の効力発生日
 - (1) 取 締 役 会 決 議 日 平成 22 年 2 月 19 日
 - (2) 効 力 発 生 日 平成 22 年 2 月 19 日
5. 今後の見通し
本件は「純資産の部」の勘定内の振替処理であり、純資産の額の変動はなく、本件が当社の業績に与える影響はございません。

以 上